









さいたま市の食育取組状況 2019年4月～2020年3月(令和元年度)

担当課所 協働の有無	事業名 (新規/継続)	Plan										Do		Check		取組の様子など								
		5つの「食べる」										実績 2019年4月～2020年3月 (令和元年度)												
		三食 しっかり	いっしょ に楽しく	確かな目 をもって	まごころ に感謝	食文化や 地の物	対象ライフステージ	対象、実施回数・ 参加者数等	実施日、場所、内容	成果	課題													
農業政策課	地場産農産物料理講習会	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 市内在住者 76人	実施日 令和元年6月24日、7月26日、10月23日、12月24日、令和2年1月24日 場所 与野本町コミュニティセンター、見沼グリーンセンター、コミュニティセンターいわつき、西部文化センター、岩槻南部公民館 内容 ふるさとの味伝承士や農村女性アドバイザー等の協力により、市民を対象に旬の地場産農産物を活用した料理講習会を5回開催した。	郷土料理の調理方法や農産物に関する情報提供を行いPRができた。	内容によって応募者数にムラがある。 人気のある内容については、回数を増やすなどの検討が必要。	
農業政策課	さいたま市農情情報ガイドブック・マップ作成	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	実施日 ー 場所 ー 内容 農情情報を掲載した冊子の作成(23,000部)、配布を行った。	市内農業の市民へのPRに努めるとともに、地産地消の推進を図った。	配布場所を工夫する等、冊子のより効果的な利用方法を検討する必要がある。		
農業政策課	農産物ブランド化事業	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	実施日 ー 場所 ー 内容 さいたま市内には、かわいい・紅赤・さいとも・小松菜・チコリー・木の芽など特色ある農産物が多く生産されており、花や植木の生産も盛んである。これらの農産物自身をPRするとともに、加工品の開発・商品化を行い、市内農産物の生産振興とその販路拡大を図った。	紅赤の商品化を行ってくれる店舗の新規開拓や農産物の庁内外でのPR活動を行い、特産品の認知度向上に貢献できた。	加工品の原料の供給が不安定である。		
農業政策課	ニーズ対応型農業支援事業	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	実施日 ー 場所 ー 内容 消費者ニーズに対応した「欲しいものをつくる」ニーズ対応型農業を支援するため、地元業者と連携をとり、ホップの試験栽培を行った。	少量ながら、地元業者にさいたま市産ホップを納入した。	生産量が少なく供給が難しい。		
10区保健センター協力事業	食育推進情報交換会	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 市の栄養教諭・学校栄養職員 4区で各1回 43人/4回(栄養教諭等の数)	実施日 ①2019年8月1日(木)、②8月2日(金)、③8月6日(火)④8月8日(木) 場所 ①西区、②北区、③浦和区④桜区保健センター 内容 講義「第3次食育推進計画の目標、課題について」、講義「ヘルスプラン2」(第2次)の取組について、講義「保健センターの健康づくり、ヘルスプランの取組について」、グループワーク「食育の普及啓発について」	事後アンケート結果より、「より学齢期の食育に力を入れたい」や「毎年開催してほしい」等、多くの部署での関わりをもって食育の推進に取り組みたい意思を感じた。職域を超えて知識・意識・情報を共有すると重要であると考えられる。	参加いただいた栄養教諭・学校栄養職員へ電話連絡などで、お互いの食育の取組みやその反響などの情報を共有し、学齢期及びその保護者世代への食育の改善に繋がられるようにしていきたい。	
10区保健センター協力事業	親子食育講座 野菜パクパク元気教室～親子で野菜と仲良くなろう～	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 3～6歳児(未就学児)とその保護者 50組118人	実施日 7月25日、7月30日、7月31日、8月23日、8月28日 場所 市内5会場(大宮区、浦和区、中央区、桜区、見沼区保健センター)で実施 内容 (子ども向け)楽しいエプロンシアター～！元気になるごはんの話し～(保護者向け)今日から役立つ話～野菜と仲良くなる工夫・栄養バランスよく食べるには～(親子で一緒に)親子でチャレンジ！料理体験	アンケート結果より、本教室の目標は達成され、参加者に好評を得たといえる。感想では「とてもよく勉強になりました」「工夫すれば野菜もおいしく食べられることがわかりました」などがあり、効果的な教室の実施ができたと考えられる。	申込人数が定員に満たない会場があったことが課題。開催時期など再検討する。	
10区保健センター協力事業	食生活改善推進員養成講座	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 食生活改善推進員となってボランティア活動に参加できる市民 4日間1コース 41人	実施日 2019年8月21日(水)、11月6日(水)、11月13日(水)、11月20日(水) 場所 浦和区役所保健センター、大宮区役所、与野体育館 内容 講義、運動実技、グループワーク	アンケート結果より、講座の内容は概ね理解されていた。意見・感想では「沢山学びがあった」「大変興味を持って」などの意見を得た。食への関心意欲を高めることができたと考えられる。	協議会の活動を活性化させ、地域の健康づくりの輪を広げるため、また、会員の高齢化が進んでいることから若い年代を中心とした受講者や入会者を増やすことが今後の課題。	

担当課所 協働の有無	事業名 (新規/継続)	Plan										Do					Check		取組の様子など					
		目標 5つの「食べる」										実績 2019年4月～2020年3月 (令和元年度)					成果	課題						
		三食 しっかり	いっしょ に楽しく	確かな目 をもって	まごころ をこめて	食文化や 地の物	対象ライフステージ	対象、実施回数・ 参加者数等	実施日、場所、内容				成果	課題										
保健センター 共通事業	食生活改善 推進員の育成	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 食生活改善推進員	場所 各区 内容 各区の状況に応じた、食生活改善推進員の育成。	地区活動等が円滑に進むよう、各区の状況に合わせた支援(研修会の開催や活動へのアドバイス等)を行った。支援を通して、地域における食を通じた健康づくりを進めている。	食事バランスガイドの理解を深め、実践できる会員を増やしていくことをテーマに、会員一人一人の質の向上と、会員数の増加を引き続き目指す。	
協働	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
保健センター 共通事業	特定保健指導	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 積極的支援対象者 回数等は区によって異なる。	実施日 区によって異なる 場所 各区保健センター 内容 生活習慣改善の自主的な取り組みのため、行動目標を立て、3か月以上の支援を行う。乱れた食生活を改善し、内臓脂肪の減少のために1日にどの位のエネルギーが必要なのかを知り、朝食の大切さ、3食バランスよく取ることを食事バランスガイドなどを活用して支援していく。	特定保健指導を受けた方は、食生活の見直しについて認識できたと考えられる。	健診後、対象者が特定保健指導に繋がるような働きかけが必要である。	
協働	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
保健センター 共通事業	地区依頼教育	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	区によって異なる。	区の状況に合わせて実施した。	各区において実績評価、改善をしている。	第3次さいたま市食育推進計画の推進を図る。	
協働	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
保健センター 共通事業	離乳食教室	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 4～5か月児の保護者 各区定員20～38人	実施 毎月1～2回 3月(10区統一で中止) 場所 各区役所保健センター 内容 離乳食の進め方の講義と試食	不安を感じずに離乳食をすすめられるよう、デモンストラーションや試食を交えて教室を実施。	お断り件数が少なくなるよう定員を配慮。	
協働	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
保健センター 共通事業	出産前教室	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 主に初妊婦とその夫 回数等は区によって異なる。	実施日については区によって異なる。 場所 各区保健センター 妊婦中の食生活の留意点についての講義とバランスのとれた食事についての調理実習を実施。	各区の現状に応じて実施をしている。	区、月によって参加状況に差がある。各区の現状にあった内容になるように、見直しを行っていく。	
協働	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
西区保健センター	親子でごはん ～野菜編～	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 区内在住の小学生とその保護者 実施回数 1回 参加者数 20人	実施日 6月29日 場所 西区役所保健センター 内容 西区内野菜農家さんから講話(おいしい野菜ができるまで)と調理実習(西区産の野菜を使ってフライパンでパエリア作り)、栄養講話(バランスよく食べよう)	アンケート結果では「子供と一緒に料理をして、普段苦手な食材もおいしく食べられた」「バランスの良い食事の大切さを親子で学べてよかったです」等の意見があった。「食生活を見直すきっかけとなった」方は89%で、教室の目標はほぼ達成できたと考えられる。	開催時期の検討。	
協働	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
西区保健センター	親子でごはん ～お米編～	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 区内在住の小学生とその保護者 実施回数 1回 参加者数 21人	実施日 10月5日 場所 西区役所保健センター 内容 西区内お米農家さんから講話(おいしいお米ができるまで)と調理実習(新米をお鍋で炊く)、栄養講話(バランスよく食べよう)	アンケート結果では「ご飯が炊けるまでじっくり見る機会が初めてで面白かった」「ご飯の美味しさが改めて感じられた」等の意見があった。「食生活を見直すきっかけとなった」方は100%で、教室の目標は達成できたと考えられる。 また、ご飯を鍋で炊く方法を実習することで災害時にも備えることができた。	開催時期の検討。	
協働	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				



さいたま市の食育取組状況 2019年4月～2020年3月(令和元年度)

担当課所 協働の有無	事業名 (新規/継続)	Plan										Do		Check		取組の様子など								
		5つの「食べる」										実績 2019年4月～2020年3月 (令和元年度)		成果										
		三食 しっかり	いっしょ に楽しく	確かな目 をもって	まごころ に感謝	食文化や 地の物	対象ライフステージ	対象、実施回数・ 参加者数等	実施日、場所、内容	成果	課題													
西区保健センター	かがやく女性のためのHAPPYエイジング	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 区内在住の18～49歳女性 ①19人 ②18人	実施日 ①6月25日 ②10月3日 場所 西区役所保健センター 内容 ①「ボクシングエクササイズ」の教室の中でミニ講話(燃焼しやすい体を作る食事) ②「骨盤や頭のゆがみ改善やストレッチ」の教室の中でミニ講話(朝ごはんのすすめ)	運動内容に合わせた栄養の講話をすることで、関心を持って聞いていただけた。	対象が49歳までのため、50代になっても参加できる教室をとの意見が複数聞かれた。	
西区保健センター	健康！ほっとステーション	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 区役所来庁者	実施日 6月、8月、10月 場所 西区役所保健センター 内容 6月「いっしょに楽しく食べる」をテーマに掲示とリーフレットの配布 8月「食中毒予防」をテーマに掲示とリーフレットの配布 10月「朝ごはんの良いところ」をテーマに掲示とリーフレットの配布	保健センター利用者の他、区役所来庁者も気軽に足を止めて掲示を見ている姿が多数見受けられた。	区民の方に関心を持っていただけるようなテーマの設定。	
北区役所保健センター	親子クッキング～めざせ朝食マスター～	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 区内在住の小学生とその保護者 24人	実施日 令和2年1月25日(土) 場所 北区役所保健センター 内容 講義(①朝食②バランスの良い食事③手の洗いうち④よく噛んで食べる)、調理実習、乳がん自己触診体験	簡単に作れる朝食をテーマに調理実習の献立を作成し、実施した。教室後アンケートでは、「簡単に作れて楽しかったです。」「早速家で作ってみます」という声が多くみられた。	申込み開始からなかなか定員にならず、保健センター近くの小学校にチラシ配布を行い30名の参加予定者となった。開催時期が課題となった。 また土曜開催することで父親の参加を期待したが、保護者11名中2名の参加にとどまり父親参加が難しい点が課題となった。	
北区役所保健センター	北区健康づくり階段クイズ	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 北区役所来庁者	実施日 ①6月②9月③12月④3月 場所 北区役所東側階段 内容 ①朝食②減塩③野菜摂取④バランスの良い食事各テーマに関するクイズの問題・解答の掲示、関連するリーフレット、保健センター健康づくり事業一覧表の配置	階段を利用している市民に対し、食の情報を発信することで健康に対する意識を高めるきっかけづくりを行うことが出来た。	どのように意識変化をもたらしているか等の効果測定が難しい点が課題として挙げられる。	
北区役所保健センター	北区発信！健康クイズラリー	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 ステラタウン来店者 636名(9月) 535名(2月)	実施日 令和元年9月27日(金)、令和2年2月7日(金) 場所 ステラタウン2階 キッズスクエア横 内容 健康に関するクイズ、減塩のポイントを示した献立展示	大勢の来客があり、気軽に立ち寄って参加する方も多く、家族の食の大切さについて考えてもらえるきっかけになった。 店舗の協力が得られるよう引き続き調整が必要。	9月、2月の2回実施し、減塩の大切さを啓発することができた。今後も継続していくことが必要である。	
大宮区保健センター	食育推進を目的とした普及啓発(掲示等)	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 大宮区役所来庁者 3回開催	実施日 6月食育月間内(2019年6月11日～28日)、8月食品衛生月間(2019年8月1日～30日)、10月朝ごはんを食べよう強化月間(2019年10月1日～31日) 場所 保健センター掲示コーナー 内容 ポスターや掲示物での啓発、パンフレットの配布	5月に区役所が移転し、掲示コーナーが保健センター入口自動ドア内となり、昨年までに比べ、市民の目に触れる機会が限定されてしまった。そのため、保健センターの入口外側にリーフレットラックを設置し、市民の目に触れる機会を増やす工夫をした。	保健センターの入口外側に設置できるリーフレットや掲示物にも限りがあるため、より区民に関心を持ってもらえるようなテーマの掲示物や配布するリーフレットの選択が必要である。	
大宮区保健センター	わくわくクッキング～いっしょに楽しく食べよう～	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 区内在住の小学生とその保護者 1回開催 12組24人	実施日 2019年6月22日(土) 場所 保健センター 内容 管理栄養士による講話「いっしょに楽しく食べるを実践するために」、調理実習(食生活改善推進員より、調理実習のサポートとボランティア活動の紹介)	子どもからは、「みんなで楽しく食事ができてよかった。家でも、ぜひ作ってみたい。」「いえではやってないものができてたのしかった」との回答が見られた。保護者からは、「親子で料理する機会がなかなかないので良い体験ができました。」「自宅で時間を作って取り組みたいです」との回答が見られた。	単発事業のため、参加者を増やし健康づくりを継続できるような工夫が必要である。今年度は体組成計の不具合のため体組成測定ができなかったが、来年度は測定を実施していく。	


さいたま市の食育取組状況 2019年4月～2020年3月(令和元年度)

担当課所 協働の有無	事業名 (新規/継続)	Plan										Do			Check		取組の様子など							
		目標 5つの「食べる」										実績 2019年4月～2020年3月(令和元年度)			成果	課題								
		三食 しっかり	いっしょ に楽しく	確かな目 をもって	まごころ に感謝	食文化や 地の物	対象ライフステージ	対象、実施回数・ 参加者数等	実施日、場所、内容															
大宮区 保健セン ター	親子で♪も ぐシャカレッ スン	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 区内在住の4歳から6歳児(木就学児)とその保護者 1回開催 7組14人	実施日 2019年9月28日(土) 場所 保健センター 内容 管理栄養士による講話「いろいろ食べよう」、「お弁当箱のおはなし」調理実習(食生活改善推進員より、調理実習のサポート) 歯科衛生士による講話「むし歯を予防しましょう」・ ブラッシング実習	参加者からは「子供が楽しく料理できて、興味を持ったのがよかった。」「子供は調理も歯みがきも楽しんでやっていた。」「簡単でおいしいので、家でもすぐマネしてできる内容なものもよかった。」「いろいろがきれいなお弁当が楽しくできた。」と好評を得た。	単発事業のため、参加者を増やし健康づくりを継続できるような、他の事業へ移行できる工夫が必要である。さらに参加者を増やすために広く周知する必要がある、区のツイッター等で積極的なPRを実施していく。	
大宮区 保健セン ター	ママの元気 アップ講座 ～ちよっと一 息 ころよと からだのほぐし タイム～	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 区内在住の0歳から3歳未満児とその保護者 1回開催(年間1回開催のうち1回) 11組22人	実施日 2019年11月26日(火) 場所 子育て支援センターおおみや 内容 管理栄養士による講話「授乳期の栄養」、「女性に気を付けたい栄養の話」、 保健師による講話「女性特有のがんについて」、 体組成測定と測定結果の見方の説明	子育て支援センターおおみやと協働し実施のため、講話中は支援センター職員が子どもを見てくださり、母親が講話に耳を傾けやすい状況である。子育て中の母親が自身の健康への意識を高める機会となった。	運動実技を実施する日と比べて、講話と体組成測定の日では定員に満たない場合が多い。今年度までは歯科と栄養の講話を別日に実施していたが、次年度は参加者が参加しやすいよう、同時開催する予定である。	 ※運動実技の様子
大宮区 保健セン ター	大宮区民ふ れあいフェア 保健セン ターブース	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 保健センターブース来場者 1回開催 320人	実施日 2019年10月26日(土) 場所 鐘塚公園 内容 リーフレットを用いた「間違えさがし」を実施し、生活習慣病予防についての啓発。答え合わせで健康指導。ブース内に「大宮区の健康づくりの現状と生活習慣病予防教室の案内」を掲示。	区民の声を直接聞ける機会となり、間違えさがしを実施することで、高齢者や子どもに加えて子どもと一緒に来場した親など、幅広い層に対して啓発の機会となった。	幅広い年齢層に啓発を行うには、保健センター事業だけでは限界がある。関係機関の事業に参加する等啓発の機会を広げていく必要がある。次年度も参加者の興味を惹くような内容で生活習慣病予防の啓発を実施していく。	
見沼区 保健セン ター	きらきら☆こ どもキッチン	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 区内在住の小学校3～6年生の児童とその保護者 2回 24組51人	実施日 2019年7月24日(水)、8月1日(木) 場所 見沼区役所保健センター 内容 元気な体をつくる食事の講話、調理実習	アンケートにより、児童は望ましい食事や三食食べる大切さがわかった。保護者は生活習慣病予防のために食生活を気をつける重要性がわかったと答え、望ましい食習慣を知ることができた。また、地元農家と連携し地産地消を取り入れた取組ができた。	親子で講話や調理をすることで、望ましい食習慣による生活習慣病予防、親子食育の推進ができたと考えられる。今後も継続して実施する。	
見沼区 保健セン ター	甘党さんの ヘルシーレッ スン	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 区内在住の30～64歳以下の方・特定保健指導「積極的支援」の方(医師から運動制限指示がない方) 2日間1コース延べ30人	実施日 1コース…2019年5月31日(金)、6月17日(月) 場所 見沼区役所保健センター・NPO法人さいたまスポーツクラブ クラブハウスSSCあすも 内容 1日目…体組成測定、生活習慣病予防(肥満予防)についての講話、「気になる大人の食ライフ」講話・ヘルシー料理の試食、歯科講話 2日目…「体幹トレーニング」講話・運動実技	今年度は2日間1コースを1回実施。アンケートにより、糖尿病予防の必要性、生活習慣病予防の食生活のポイント、よく噛んで食べることの大切さがわかったと全員が答えていた。満足度も100%であった。生活習慣の改善が必要な点に気づくことができた。	申込者が定員を満たない。しかし、見沼区ではHbA1cの有視見者が市平均より多いため、糖尿病予備軍である区民をターゲットとした教室を実施していく意義はある。来年度からは病態別を意識して、国民健康保険課の事業として教室を実施していく。	
見沼区 保健セン ター	食育推進を 目的とした普 及啓発(掲 示等)	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 見沼区役所来所者	実施日 通年 場所 見沼区役所ロービー・保健センター前・みぬまるしえ 内容 6月の食育月間、8月みぬまるしえと協働し「野菜+1」啓発、10月の朝ごはんを食べよう強化月間を始め、月ごとにテーマを決め、食に関する情報を掲示し、パンフレットを配布した。	今年度は地元農家と協働し、地元野菜販売会の時に「野菜+1」のチラシを配布掲示を行い、広く市民に啓発ができた。区役所ロービーにホワイトボードを設置して、来所した区民に広く普及啓発することができた。	今後も対象者の反応をとらえながら、対象者に届く啓発の工夫をしていく必要がある。	
中央区 保健セン ター	パパにつくろ う！カンタン 朝ごはん教室	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 学齢期の子どもとその父親 参加者数 8組19人	実施日 2019年5月12日(日) 場所 中央区役所保健センター 内容 朝ごはんについての講話および朝ごはん向け簡単レシピを用いた調理実習	アンケート調査より、親世代(成人期・壮年期)において、現在の食生活を振り返るきっかけとなることが出来たとの回答を得た。また、歯科医師による口腔チェックも行ったため、健康意識の向上の一助となった。学齢期においては、家でも作ってみたいとの感想が多く、食育の啓発となった。	学齢期の児童を対象にしたため、年齢層の幅が広く調理実習への満足度に差が多かった。学齢に応じてできる作業を精査し安全に実習ができるようにする。	



担当課所 協働の有無	事業名 (新規/継続)	Plan										Do		Check		取組の様子など								
		5つの「食べる」										実績 2019年4月～2020年3月(令和元年度)		成果										
		三食 しっかり	いっしょ に楽しく	確かな目 をもって	まごころ に感謝	食文化や 地の物	対象ライフステージ	対象、実施回数・ 参加者数等	実施日、場所、内容	成果	課題													
中央区保健 センター	パパとヘル 歯一クッキング	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象、3歳から未就学児とその父親参加者数:11組23人	実施日:2019年9月28日(土) 場所:中央区役所保健センター 内容:栄養バランスのよい食事についての講義および歯の健康についての講義。その後、父子で調理実習と歯磨き実習	アンケート結果より、教室が日頃の食生活を振り返るきっかけとなったとの回答が参加者全員よりあった。今後参加者の食習慣の改善が期待される。また、父子が調理から試食まで共同で行うことにより、より共食への理解が深まった。	児と共に調理実習を行うため、参加者が行う作業が限られ器用さが作業時間に影響し、組ごとに進み具合に多差が出た。参加者が負担にならないよう、進行具合をコントロールしていきたい。	
協働	(継続)	—	○	○	○	—	○	—	—	○	—	—	—	○	—	—	○	○	—					
中央区役所 保健センター	夏のランチ クッキング	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象:18から64歳参加者数:10人	実施日:7月4日(木) 場所:中央区役所保健センター 内容:バランスのよい食事、3食食べることについての講義および調理実習。その後、歯周病予防について講義および、歯磨き実習。乳がん予防について講義	アンケート感想より、家族への啓発にも役立てそうとの声が多くあったため、参加者だけでなく、参加者から周りへの普及啓発にも役立ったと考えられる。健康に関する講義を多く行ったため日頃から食生活に気を付けることで、	参加者の多くが保健センター事業のリピーターで今回初めて参加する者が見られなかった。このことから、事業の周知方法を考えていきたい。	
協働	(新規)	○	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—					
桜区 保健センター	「SAKURA UP おやこ健康クラス」	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象:区内在住の小学生3～6年生 12人	実施日:7月27日(土) 場所:桜区役所保健センター 内容:小学生シェパード養成講座(調理実習)を実施。	アンケート結果より、実施内容は好評であった。	実習内容を桜区の健康課題に合わせた内容に変更。	
協働	(継続)	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—					
桜区 保健センター	(M)みんなで (I)一緒に(A) 歩こう会♪	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象:さいたま市民(のびのびウォーキングエンabler者) 23人	実施日:6月25日(火)、12月24日(火) ※実施を予定していた3月13日(金)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 場所:桜区保健センター 内容:栄養(食育月間、アルコール、減塩)に関するミニ講義とラジオ体操、ウォーキングを実施。	パンフレットの配布などにより、わかりやすく食育について伝えることができた。	参加者が固定されてきていることが課題。	
協働	(継続)	○	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○					
桜区 保健センター	桜区民のための健康講座 糖尿病予防講座	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象:区内在住の18～74歳の方 11人	実施日:11月21日(木) 場所:桜区役所保健センター 内容:糖尿病について、糖尿病と歯周病の関係について、血糖値をあげない食事について。	質問も多く出るなど、好評な教室が実施できた。昨年度からの課題であった講義時間配分を改善して教室を実施することができた。	申込人数が少ないことが課題。開催時期について再検討する。	
協働	(継続)	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○					
浦和区保健 センター	10年後も元気に私の健康習慣 in幼稚園 (生活習慣病予防普及啓発事業)	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象:区内私立幼稚園の保護者 12人	さいたま市私立幼稚園協会浦和区支部の協力により開催 実施日:11月20日(水) 場所:麗和幼稚園 内容:管理栄養士による講義「バランスのよい食事」、歯科衛生士による講義「歯と口の健康」、保健師による講義「メタボの基礎知識」、「乳がんの自己触診」	アンケートで「自分にとって適切な食事の内容・量が分かった・たいたいわかった」が100%、「教室に参加したことでバランスのよい食事を実践しようと思った」が90%であり、望ましい食習慣について考えるきっかけを提供できたと考えられる。	引き続き、実習や体験をとり入れた講義により、参加者の理解を深め、望ましい食習慣の実践につながるような教室を実施していく。	
協働	(継続)	○	○	○	○	—	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	○					
浦和区保健 センター	パパと一緒に！ うらわ三ツ星レストラン	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象:区内在住の小学生とその保護者 27人	実施日:6月29日(土) 場所:浦和区役所保健センター 内容:さいたま市PTA協議会浦和区連合会の後援をいただき開催 管理栄養士による講義、調理実習、保健師による健診・検診の受診動員 【協力】食生活改善推進員	アンケートで「教室に参加したことで、現在の食生活を振り返るきっかけになった」と回答した保護者が100%であり、成人期・壮年期の食生活改善のきっかけを提供できたと考えられる。	低学年児童の参加が多いため、実習の量・内容を検討し、計画した時間内で目的を達成できる教室を実施していく。	
協働	(継続)	○	○	○	○	—	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○					



さいたま市の食育取組状況 2019年4月～2020年3月(令和元年度)

担当課所 協働の有無	事業名 (新規/継続)	Plan										Do		Check		取組の様子など								
		5つの「食べる」										実績 2019年4月～2020年3月 (令和元年度)												
		三食 しっかり	いっしょ に楽しく	確かな目 をもって	まごころ をこめて	食文化や 地の物	対象ライフステージ	対象、実施回数・ 参加者数等	実施日、場所、内容	成果	課題													
浦和区保健センター	浦和区健康まつり保健センターブース	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 健康まつり来場者 646人	実施日 11月3日(日) 場所 浦和コミュニティセンター 内容 望ましい食習慣や生活習慣病予防に関するクイズ・展示・パンフレット等の配布	来場された多くの方に、望ましい食習慣や生活習慣病予防について普及啓発ができたと考えられる。	引き続き、様々な世代の方に関心を持ってもらえるような展示内容を検討していく。	
協働 ○	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
南区保健センター	親子で楽しくクッキング～パパッと簡単朝ごはん編～	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 南区在住の小学生とその保護者1名 実施回数:1回 参加者数:9組18名	実施日 令和元年9月7日(土) 場所 南区役所保健センター 内容 講義「朝食を摂ること、バランスよく食べることの大切さ」よく噛むことの大切さについて「実習」調理実習「ブラッシング実習」「咀嚼力チェックテスト」	平成30年度より対象を小学生とし、「朝食摂食」に重点を置いた内容に変更して実施。アンケート結果では、親全員から「自身の生活習慣を見直すきっかけとなった」と回答を得られた。	次年度内容を変更予定	
協働 —	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
緑区保健センター	パパと一緒にわくわくクッキング	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 緑区在住の小学生1年～6年生とその父親 29人	実施日 6月15日(土) 場所 緑区保健センター 内容 歯科衛生士講義「よくかめるお口について」栄養士講義「バランスの良い食事」調理実習「野菜を上手に取り入れた調理」	アンケート結果より「食生活を振り返り見直すきっかけになった」との回答のほか、今後やってみようと思うことについて「よく噛んで食べることを見直す良いきっかけになった」との回答があった。	アンケート結果より、父と子で一緒に食と歯について学ぶ良い機会となった。調理工程で物足りない意見があり検討予定。次年度も引き続き実施していく。	
協働 —	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
緑区保健センター	今から始める！更年期対策教室	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 緑区在住の30～40歳代 15人	実施日 9月27日(金) 場所 緑区保健センター 内容 保健師講義「プレ更年期の特徴」栄養士講義「バランスの良い食事」、試食運動実技「リラックスできるヨガ」	アンケート結果より、教室の理解度が高く、気をつけたい生活について考える良い機会になっている。	アンケート結果より、更年期対策について学ぶ良い機会となった。食について一定の効果が得られたため、食育としては今年度で終了。	
協働 —	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
緑区保健センター	ぶよっとお腹を引き締める！食事と運動教室	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 緑区在住の18～64歳 19人	実施日 11月11日(月) 場所 緑区保健センター 内容 保健師講義「生活習慣病予防について」運動講義・実技「お腹周りの筋肉を使うエクササイズ」歯科衛生士講義「食事をおいしく食べるお口の話」栄養士講義「バランスの良い食事」体組成測定	アンケート結果より、運動の必要性、食物繊維の必要性、よく噛む必要性について理解度が高かった。	アンケート結果より、運動・食事・口腔について学ぶ良い機会となった。次年度も引き続き実施していく。	
協働 —	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
緑区保健センター	家族みんなでいただきます教室	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 緑区在住の0歳児とその保護者 28人	実施日 9月4日(水) 場所 緑区保健センター 内容 歯科医師による保護者の口腔チェック 歯科衛生士講義「口腔ケア」、実習 栄養士講義「とりわけ離乳食」、試食	アンケート結果より、保護者の口腔ケアについて理解度が高かった。	アンケート結果より、とりわけ離乳食・口腔ケアについて学ぶ良い機会となった。次年度も引き続き実施していく。	
協働 —	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
緑区保健センター	緑区民まつり	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象 緑区民まつりの来場者 食育コーナー 522人	実施日 10月19日(土) 場所 農業者トレーニングセンター 内容「のびのび広場」において、食生活改善推進員による「五感」嗅覚を養う、5種類の豆クイズなど	幼稚園から小学生くらいのお子さんと保護者が参加し、楽しくクイズ等参加している様子があった。	食材について学ぶ良い機会となった。次年度も食育クイズ等検討し実施していく。	
協働 ○	(継続)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

担当課所 協働の有無	事業名 (新規/継続)	Plan										Do		Check		取組の様子など								
		目標 5つの「食べる」										実績 2019年4月～2020年3月(令和元年度)		成果										
		三食 しっかり	いっしょ に楽しく	確かな目 をもって	まごころ に感謝	食文化や 地の物	対象ライフステージ	対象、実施回数・ 参加者数等	実施日、場所、内容	成果	課題													
岩槻区保健センター	達人に学ぶおやこシリーズ	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 ①小学1～3年生とその保護者 ②小学生とその保護者 ①26人 ②35人	日程 ①6月30日(日) ②12月8日(日) 場所 ①岩槻駅東口コミュニティセンター②岩槻区役所保健センター 内容 ①遊びで体力UP教室～親子で運動不足解消しませんか～ ②冬においしいヘルシーランチ 地元の栄養士より講話、調理実習	アンケート結果より、参加者の満足度は高く、「今日の内容を日常生活で実践できそうか」を尋ねた問いについては①②共に「実践しようと思う」、「すでに実践している」と答えた割合が100%であった。	事業を知ったきっかけについて尋ねた問いについては「市報さいたま」が一番多く、次いで「ちらし」と答えた人が多かった。引き続きより効果的なちらしの配布方法を検討したい。	
岩槻区保健センター	健康月間における普及啓発掲示	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 岩槻区役所来庁者	実施日 ①6月 ②9月 ③10月 場所 岩槻区役所3階保健センター掲示ブース 内容 ①第3次食育推進計画について(一緒に楽しく食べる) ②野菜、牛乳・乳製品の摂取について ③朝食摂取について 各内容について、来庁者向けにポスターを掲示、リーフレットの配布を実施	利用する区民の多い区民課前に情報を掲示することで、保健センター来庁者以外へも食育や健康づくりへの知識の普及啓発ができた。	引き続きテーマや内容を変えながら、来場者の目を引く展示内容を検討し、啓発を行っている。	
岩槻区保健センター	健康づくり応援教室ハレエクスサイズ	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 区内在住の20～64歳の方 3回/年 ①15人、②17人、③15人	実施日 ①5月30日(木)②11月14日(木)③2月3日(月) 場所 岩槻区役所保健センター 内容 ハレエクスサイズの実技、体組成測定、女性の健康についての講話(脂質異常症・歯周病予防)	30、40代の参加が多く、若い世代に向けた啓発を行うことができた。アンケート結果からも、全ての参加者が健康について考えるきっかけになったと回答していた。	より多くの参加者を募るために運動の内容変更し、事業を継続する。	
健康教育課	地元シェフによる学校給食	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 児童生徒、教職員 40校	実施日 給食実施日 場所 市立小・中・特別支援学校 内容 地元のシェフと連携を図り、学校給食を実施	他の国の料理や地場産物の理解が深まり、児童生徒の食への関心が高まった。	より多くの学校が実施できるよう、シェフと連携を図る。	
健康教育課	地場産物の活用推進	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	①彩の国ふるさと学校給食月間の実施 実施日:11月 場所:市立小・中・特別支援学校 内容:埼玉県産、さいたま市産の食材の使用 ②地元生産者との情報交換会 実施日:(西区)8月1日(北区)8月2日(浦和区)8月6日(桜区)8月8日 場所:桜区、浦和区、西区、北区、保健センター 内容:地元生産者と栄養士、学校栄養職員との情報交換	①令和元年度の地場産物活用率は、28.2%であった。 ②地元生産者と栄養士・学校栄養職員が、生産状況や給食へ地場産物を使用するための条件等を話し合い、それぞれの立場を理解することができた。	本取組が、地場産物活用につながってはいるが、さらなる活用拡大のためには、今後本取組を継続して必要がある。	①については実施予定。 ②地元生産者との情報交換会は中止。	
健康教育課	学校教育ファーム	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 児童生徒、教職員 小104校 中58校 中等1校 特支2校	場所 市立小・中・特別支援学校 内容 農業体験活動	教育計画へ位置づけ、市立全小・中・特別支援学校で実施できた。	授業時間の確保、学校への周知方法が課題である。	
健康教育課	さいたま市学校給食衛生管理講習会	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 市立小・中・中等教育・特別支援学校教職員、調理業務委託業者職員 約560人	実施日 令和元年8月5日(月) 場所 埼玉会館 内容 講演会	学校給食の実態に合わせた講演内容であったので、学校給食における衛生管理の向上を図ることができた。	対象者が、管理職、学校栄養士、調理従事者と職種が様々であったり、受講者が毎年ほぼ同じであったりするため、講演内容について考慮する必要がある。	




さいたま市の食育取組状況 2019年4月～2020年3月(令和元年度)

担当課所 協働の有無	事業名 (新規/継続)	Plan										Do				Check		取組の様子など							
		5つの「食べる」										実績 2019年4月～2020年3月 (令和元年度)				成果	課題								
		三食 しっかり	いっしょ に楽しく	確かな目 をもって	まごころ をこめて	食文化や 地の物	対象ライフステージ	対象、実施回数・ 参加者数等	実施日、場所、内容			成果	課題												
健康教育課	さいたま市 学校給食週 間記念行事	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 市立小・中・中等教育・特別支援学校・保護者、教職員、一般市民	実施日 令和2年1月24日(金) 場所 埼玉会館 内容 講演会、展示等	386人	講演会や児童生徒の作成したポスター、学校給食献立のレプリカの展示を行い、子どもへの食育の大切さや学校給食の担う役割などについて理解を深められた。	保護者が参加しやすいようにするため、講演会の開催時間について検討が必要である。	
健康教育課	研究委嘱事業	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 市立小・中・中等教育・特別支援学校教職員	場所 校区、南区、中央区、岩槻区 向小学校(H29.H30.R1年度) 与野西中学校(H29.H30.R1年度) 大久保小学校(H30.R1.R2年度) 新和小小学校(R1.R2.R3年度) 内容 市立小・中学校の希望による委嘱校が食育の推進に取り組み、3年目に研究発表を実施		市立学校における食育について理解を深め、食育の推進を図ることができた。	研究発表会に多くの教職員が参加できるような周知を図る必要がある。	
健康教育課	生活習慣病予防学校検診	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 腹囲身長比0.5以上かつ肥満度35%以上の小1～小4、中1	実施日 10～11月(各地区ごとに実施) 内容 医師、栄養士による個別指導、集団指導、学校における継続指導		多くの継続指導参会者で肥満度の減少が見られた。	受診率が年々減少傾向のため、受診者数を増やす工夫が必要。 医療・栄養指導に加え、運動指導についても充実を図る必要がある。	
健康教育課	学校給食統一献立	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 市立小・中・特別支援学校・児童生徒、保護者、教職員	実施日 令和元年11月21日(木) 場所 市立各小・中・特別支援学校 内容 教育委員会、学校栄養士会、シェフクラブSAITAMAが協力してさいたま市産物を使用した献立を考案し、同じ日に同じ献立内容で提供した。提供当日、市立学校の数校では生産者やシェフクラブのシェフが学校を訪問し、児童生徒と会食をした。		児童生徒の食に関する関心を高めることができた。	同じ日に同じ食材を準備する必要があるため、安定した品質と量を確保できるようにする必要がある。	
健康教育課	8020歯の健康教室	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 市立小学校(34校)の1年生～3年生と保護者	実施日 6月～12月 場所 各小学校 内容 歯科医師による講話、歯科衛生士による歯みがき指導		市立小学校104校を3年に1度定期的に巡回し、講話及び指導を実施している。	事業内容は歯科医師及び歯科衛生士が行っているため、今後も継続した実施を計画している。	
生涯学習振興課	「すくすくのひのび子ども生活習慣向上」キャンペーン	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上	対象 市立小・中・中等教育・特別支援学校全児童生徒(啓発リーフレット配布)	99,253人	・「すくすくのひのび 子どもの生活習慣向上」キャンペーンを実施する。 ・啓発ポスター、リーフレット、保護者会での啓発資料を作成し、家庭への普及啓発を図った。 ・保健主事研修会や養護教諭研修会、市PTA協議会理事会等において、説明を行った。 ・生活習慣向上に関連する講座等の講師リストを更新し、各小・中・中等教育・特別支援学校に送付した。	○平成31年度全国学力・学習状況調査において、本市の児童生徒が「朝食を毎日食べている」と回答した割合(小学校6年生 89.6%、中学校3年生 83.3%)は、全国の結果(小6 86.7%、中3 82.3%)や大都市の結果(小6 86.3%、中3 80.9%)と比較し、引き続き好ましい結果が得られている。	○平成31年度全国学力・学習状況調査の結果によると、本市の児童生徒が「朝食を毎日食べている」と回答した割合は、今年度は上昇したものの、昨年度まで減少傾向にあったため、引き続き啓発していく。	キャンペーン啓発ポスター 
生涯学習総合センター	各公民館事業	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期0～5歳	学齢期6～15歳	青年期16～24歳	成人期25～39歳	壮年期40～64歳	高齢期65歳以上		P26～38 「令和元年度 公民館事業報告書」のとおり				



さいたま市の食育取組状況 2019年4月～2020年3月(令和元年度)

担当課所 協働の有無	事業名 (新規/継続)	Plan											Do					Check		取組の様子など				
		目標 5つの「食べる」											実績 2019年4月～2020年3月 (令和元年度)					成果	課題					
		三食 しっかり	いっしょ に楽しく	確かな目 をもつて	まごころ に感謝	食文化や 地の物	対象ライフステージ	対象、実施回数・ 参加者数等	実施日、場所、内容				成果	課題										
防災課	さいたま市 防災ガイド ブックの配布	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象：市内転入者	実施日 2019年4月～2020年3月 場所 各区区民課、支所窓口 内容 市内転入者に対し、『さいたま市防災ガイドブック』を配布。	家庭での食料や飲料水の備蓄について、市民への周知が期待できる。	必要に応じ、防災ガイドブックの内容の見直しを行う。	
協働 ○	(継続)	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	対象：食事の用意が困難な単身高齢者及び高齢者のみ世帯等	実施日 週5日(祝日及び12月29日～1月3日を除く) 場所 利用者の各家庭 内容 単身高齢者及び高齢者のみ世帯等を対象に、ボランティア等地域資源を活用して、夕食を宅配する。	令和元年9月～11月に実施した利用者アンケートでは、食事を届けるボランティア等配達員の声掛けについて、回答者の約83%が「楽しみにしている・安心感がある」と回答しており、食事の配達をきっかけとして、日々の生活の中での楽しみや、地域でのつながりを感じていただいているものと考えている。	民間事業者による配食サービスが充実してきている中で、左記のアンケートでは、食事に「満足」の方が約40%であり、「ふつう」が約51%、「改善してほしい」が約9%であり、「満足」の割合が高いとは言えない。また、食事を届けるボランティアについて、65歳以上の方が中心となっており、高齢化が進んでいる。	
高齢福祉課	在宅高齢者 等宅配食事 サービス事業	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象：70歳以上のひとり暮らしの市民 実施回数：465回 (平成30年度) 参加者数等：延べ64,767食 (1月末時点) 延べ4,505人 (1月末時点)	実施日 実施団体により異なる。 場所 公民館等 内容 70歳以上のひとり暮らしの方との交流を深めるため、ボランティアの協力により公民館等で会食会を行う。	高齢者の孤独感の解消と健康維持に資することができた。	対象者数が増加するなか、会場のキャパシティが不足し、利用者を絞らざるを得ない場合がある。	
高齢福祉課	ふれあい会 食サービス	朝食	食生活	バランス	共食	行儀作法	食の安全・食中毒	食品表示	食料備蓄	感謝・あいさつ	資源・環境	農林漁業	行事食・郷土料理	乳幼児期 0～5歳	学齢期 6～15歳	青年期 16～24歳	成人期 25～39歳	壮年期 40～64歳	高齢期 65歳以上	対象：70歳以上のひとり暮らしの市民 実施回数：465回 (平成30年度) 参加者数等：延べ28,375人 (平成30年度)	実施日 実施団体により異なる。 場所 公民館等 内容 70歳以上のひとり暮らしの方との交流を深めるため、ボランティアの協力により公民館等で会食会を行う。	高齢者の孤独感の解消と健康維持に資することができた。	対象者数が増加するなか、会場のキャパシティが不足し、利用者を絞らざるを得ない場合がある。	【補足】 市は、市社会福祉協議会に補助を行い、地区社会福祉協議会が各地区の特色を活かして事業を実施している。

# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total						総回数		参加延数		食育総回数	食育の目標					食育の各年齢期					継続						
220						374		9627		235	←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→											
区	公民館名	種No. (名簿順)	館内事業No.	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼児期	学齢期	青年期	成人期	壮年期	高齢期			
西	指扇	2	- 37	1000	親子食育事業	未就学児を対象に親子で調理を学び、食の大切さについて改めて考える事業。	指扇地区食生活改善推進員	1月	1	未就学児とその保護者	29	1		○		○		○									
西	指扇	2	- 38	1100	自家製味噌づくり	栄養豊富な大豆発酵食品である味噌の作り方を学ぶ教室。	料理研究家	2月	1	市内在住・在勤者	16	1					○						○	○			
西	馬宮	3	- 13	2520	夏休み子ども公民館「親子で料理&親の学習事業」	藍を入れたケーキとパスタ料理を親子で学び、親の学習プログラムを行いました。	料理研究家	8月	1	小学生とその保護者	28	1		○			○			○			○				
西	植水	4	- 1	1100	手作りケーキ教室	甘夏ケーキ等を作り、ケーキ作りの基礎を学び、食文化への関心を高めました。	料理研究家	4月	1	成人	14	1		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○		
西	植水	4	- 11	2520	夏休み子ども体験館「食育教室」	料理を学びながら高校生ボランティアや多学年との交流を行いました。	管理栄養士	7月	1	小学生	16	1		○			○			○							
西	植水	4	- 18	1100	手作りパン教室(託児付き)	ベーコンやポテト等を用いた総菜パンを作り、食文化への関心を高めました。	料理研究家	9月	1	成人	14	1		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○		
西	植水	4	- 20	1001	親の学習事業ハッピースマイル教室Part2「簡単おやつづくり」	ナッツ等を入れたクッキーを作りました。あわせて親の学習プログラムを行いました。	料理研究家	9月	1	小学生までの保護者	7	1		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○		
西	植水	4	- 29	1100	そば打ち体験(託児付き)	蕎麦の作り方を体験し、食文化を学びました。	植水蕎麦の会	2月	1	成人	6	1		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○		
西	植水	4	- 31	1900	フランスのお菓子作り(託児付き)	フランス家庭料理のリンゴのタルトを作り海外の食文化を学びました。	フランス料理ディプロメ	2月	1	どなたでも	16	1		○			○		○	○	○	○	○	○	○		
西	内野	5	- 11	1001	natural子育てcaféキッズ【親の学習事業】	子育てのエッセンスを学ぶとともに親の学習プログラムによる保護者同士の交流を図った講座。託児付。①親学②リトミック③親子料理	元看護師等	6月～7月	3	未就学児とその保護者	45	1		○		○	○		○				○	○			
西	内野	5	- 20	2520	夏休み子どもHappy公民館ブルーベリー摘み&パティシエ体験	地元農園の協力によりブルーベリーの摘み取りとパティシエ体験した講座。	地元農園パティシエ	8月	1	小学生とその保護者	15	1		○		○	○			○			○	○			
西	内野	5	- 27	1100	男の厨房倶楽部～おふくろの味をもう一度	料理初心者男性を対象とした和食・洋食の基本を実習した講座。	調理師	9月～10月	2	市内在住・在勤の男性	16	1	○			○	○						○	○	○		
北	大砂土	6	- 1	1000	親の学習事業①子育て情報講座☆アウトドアクッキング	ダッチオーブンを使って親子で料理を作り、アウトドアや子育ての情報交換を行いました。	キャンプインストラクター ファミリーター	4月	1	小学生とその保護者	11	1		○							○						
北	大砂土	6	- 7	2500	親子料理教室	ラーメンワークショップ 小麦粉から餃子の皮・ラーメンを作り、本場の味を体験しました。	ラーメン店職員	6月	1	小学生とその保護者	24	1		○							○						
北	日進	7	- 8	1100	大切な人に野菜の魔法を！	お子さんや家族のために、身体と心を幸せにするパワーのある野菜の魅力等を学びました。【託児付】	野菜ソムリエ	6月	1	20～50歳以下の方	14	1		○					○	○	○	○	○	○			
北	日進	7	- 13	2520	キッズ・サマーカーニバル(親子パン作り教室)	親子一緒にパン作りを体験して、手作りパンを味わいました。	民間企業講師	7月	1	小学生と保護者	18	1		○						○				○			
北	日進	7	- 18	1000	環境にやさしいエコクッキング・親の学習	エコな食生活やエコレシピを考えました。また、子育てに関する情報交換をしました。	民間企業講師	9月	1	小学生の保護者	19	1			○									○	○		



# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total						総回数		参加延数		食育		食育の目標					食育の各年齢期					継続						
220						374		9627		235		←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→											
区	公民館名	種No. (名簿順)	課内事 業No.	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼児 期	学齢 期	青年 期	成人 期	壮年 期	高齢 期				
北	日進	7	-	40	1100	知って得する「食と健康」講座	健康食品の情報を正しく読み取る方法について学び、正しく理解できるようにしました。	さいたま市職員	1月	1	成人の方	16	1				○								○	○		
北	宮原	8	-	2	2521	親子パン作り教室	地域の子どもたちやその保護者のために、学習・交流の場を提供しました。	日本製粉クッキングパートナー	5月	1	小学生とその保護者	18	1				○				○							
北	宮原	8	-	10	2520	夏休み子どもわくわく教室 ピザ作り教室	地域の子どもたちのために、学習・交流の場を提供しました。(ピザ作り)	日本製粉クッキングパートナー	7月	1	小学生	18	1				○				○							
北	宮原	8	-	12	2520	夏休み子どもわくわく教室 クッキー作り教室	地域の子どもたちのために、学習・交流の場を提供しました。(クッキー作り)	調理指導者	7月	1	小学生	12	1				○				○							
北	宮原	8	-	21	1100	季節の料理教室	季節の旬の食材を使って料理を楽しむ場を提供しました。	調理指導者	9月	1	どなたでも	6	1				○								○	○	○	
北	宮原	8	-	27	1100	ほうとう作り教室	ほうとう作りを楽しみ体験できる場と、参加者同士の交流の場を提供しました。	日本製粉クッキングパートナー	11月	1	どなたでも	15	1				○								○	○	○	
北	宮原	8	-	30	1100	そば打ち教室	そば打ちを楽しみ体験できる場と、参加者同士の交流の場を提供しました。	宮原公民館登録利用サークル	12月	1	どなたでも	12	1				○								○	○	○	○
北	宮原	8	-	32	2521	冬休み子どもわくわく教室 手ごねハンバーグ作り教室	地域の子どもたちのために、学習・交流の場を提供しました。(ハンバーグ作り)	調理指導者	12月	1	小学生	12	1				○				○							
北	植竹	9	-	5	1010	BONSAI学園	介護予防普及啓発事業で、童謡唱歌合唱・生活習慣病予防・史跡散歩等を学びました。〔館内及び館外〕	合唱指導者、管理栄養士、観光ボランティアガイド他	5月～12月	10	65歳以上	636	3				○									○	○	
北	植竹	9	-	6	1000	わくわく子育てプログラム	子育て中の親同士の交流等を目的として親子体操、親子ヨガ、等のプログラムを行いました。	親子体操指導者、ヨガ指導者 他	5月～12月	8	就園前の2歳以上の子どもと親	184	1				○			○							○	
北	植竹	9	-	25	1100	ハーブティ入門	ハーブティの淹れかたを学びましたと同時に、食育としてハーブの知識や効果などを学びました。	ハーブ指導者	12月	1	成人	12	1				○									○		
大宮	桜木	10	-	22	1900	本格キムチと韓国料理を作ろう	食への意識を高めることを目的に、受講生同士で交流を深めながら、調理を通じて韓国の食文化について学びました	韓国料理店オーナーシェフ助手	11月	2	18歳以上	37	2				○								○	○	○	○
大宮	大宮南	11	-	36	1100	味噌作り体験教室(午前の部)	手作り味噌の実習を通して食品の安全を考える、手話通訳者配置可能な障害者に配慮した講座を実施しました。	会食ボランティア	2月	1	20歳以上	13	1				○								○	○	○	○
大宮	大宮南	11	-	37	1100	味噌作り体験教室(午後の部)	手作り味噌の実習を通して食品の安全を考える、手話通訳者配置可能な障害者に配慮した講座を実施しました。	会食ボランティア	2月	1	20歳以上	13	1				○								○	○	○	○
大宮	大宮中部	12	-	25	2600	季節の料理教室	季節の野菜について学び、埼玉県産の野菜を用いたクリスマス料理を作りました。	野菜ソムリエ助手	12月	1	18歳以上	13	1				○	○							○	○	○	○
大宮	大宮北	13	-	10	2520	夏休み子ども公民館／パンづくり教室	青少年の健全育成を目的として、体を作る食材を意識した料理を学びました。	料理研究家助手	7月	1	小学生	20	1				○	○							○		○	
大宮	大宮北	13	-	11	2520	夏休み子ども公民館「親子料理教室」 ／親の学習事業	親子で一緒にピザづくりを学んだ後、親の学習プログラムを実施しました。	料理研究家助手 親の学習ファシリテーター	8月	1	小学生とその保護者	25	1				○	○	○						○	○	○	

# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total						総回数		参加延数total		食育総回数		食育の目標					食育の各年齢期									
220						374		9627		235		←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→									
区	公民館名	種別 (名簿課)	課内事業No	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼児期	学齢期	青年期	成人期	壮年期	高齢期	継続	
大宮	大宮北	13	-	31	1300	本格太巻き祭り寿司講座	料理研究家 ポランティア	1月	1	18歳以上	16	1			○	○	○				○	○	○	○		
大宮	三橋	14	-	3	2521	子ども公民館／親子手打ちうどん教室	郷土料理研究家	5月	1	小学4年生以上とその保護者	19	1		○			○			○		○	○			
大宮	三橋	14	-	6	1300	そば打ち教室	さいたま蕎麦打ち倶楽部	6月	1	20歳以上	18	1		○							○	○	○	○	○	
大宮	三橋	14	-	13	2520	夏休み子ども公民館／親子茶道教室	茶道講師 助手	7月	1	小学生とその保護者	27	1			○						○		○	○	○	
大宮	三橋	14	-	16	2520	夏休み子ども公民館／親子パン作り教室(午前の部)	パン作り講師 助手	8月	1	小学生とその保護者	19	1			○						○		○	○	○	
大宮	三橋	14	-	17	2520	夏休み子ども公民館／親子パン作り教室(午後の部)	パン作り講師 助手	8月	1	小学生とその保護者	20	1			○						○		○	○	○	
大宮	三橋	14	-	22	2600	若者事業／プロが教えるイタリアン料理	三橋の森シェフ	8月	1	16歳～39歳	7	1										○	○			
大宮	三橋	14	-	33	2600	ケーキ作り教室	ケーキ作り講師 助手	12月	1	20歳以上	11	1			○								○	○	○	○
大宮	三橋	14	-	39	1300	味噌講座	(株)伊勢惣	2月	2	20歳以上	21	2										○	○	○	○	
大宮	大成	15	-	19	2520	夏休み子ども公民館／料理教室	管理栄養士 助手	8月	1	小学生	17	1			○							○				○
大宮	大成	15	-	31	2600	若者事業／クリスマスとケーキ作り	和菓子作り講師 助手	12月	1	中学生～39歳	11	1			○								○	○		
大宮	大成	15	-	33	1010	介護予防事業／簡単キムチ作り教室	管理栄養士 助手	1月	1	65歳以上	24	1			○		○								○	
大宮	大成	15	-	35	1100	味噌づくり教室	株伊勢惣社員	2月	1	成人	16	1			○							○	○	○	○	
大宮	大成	15	-	36	1001	親の学習事業／ブラウニーケーキ作り	料理研究家 親の学習ファシリテーター	2月	1	乳幼児を持つ保護者	7	1			○								○	○	○	
大宮	大宮東	16	-	8	1000	親の学習事業①／親子パンづくり教室	パン職人 パンづくり教室助手 親の学習ファシリテーター	6月	1	小学生とその保護者	8	1			○							○		○	○	○
大宮	大宮東	16	-	17	2520	夏休み子ども公民館／茶道教室	茶道指導者	8月	1	小学生	15	1									○				○	
大宮	大宮東	16	-	18	2520	夏休み子ども公民館／ラーメンワークショップ	一風堂	8月	1	小学生	21	1			○							○				



# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total						総回数		参加延数total		食育総回数	食育の目標					食育の各年齢期					継続				
220						374		9627		235	←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→									
区	公民館名	種別 (名簿課)	課内事業No	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼児期	学齢期	青年期	成人期	壮年期	高齢期	
大宮	大宮東	16	-	22	2520	夏休み子ども公民館／太巻き作り教室		8月	1	小学生	20	1		○						○					
大宮	大宮東	16	-	23	1000	親の学習事業②／親子キャラごはんづくり教室	子育て支援を目的とした、親子でキャラクター弁当を作り、親の学習プログラムも実施しました。	キャラごはん講師 料理教室アシスタント 親の学習ファシリテーター	8月	1	小学生とその保護者	7	1				○			○			○	○	
大宮	大宮東	16	-	31	1000	家庭教育講演会	子育て支援を目的とした、親と子供のかかわり方や家庭における食育について学びました。	埼玉県栄養士会理事	10月	1	18歳以上	60	1	○								○	○	○	○
大宮	大宮東	16	-	35	2600	男の料理教室	コミュニティ作りを目的に、料理の楽しさや食育を学びました。【共催】社会福祉協議会	料理人	11月	1	大宮東地区在住の18歳以上男性	16	1					○				○	○	○	○
大宮	大宮東	16	-	39	2600	そば打ち教室	コミュニティ作りを目的に、そば打ちを通じて、料理の楽しさや食育を学ぶ教室を実施しました。	さいたま蕎麦打ち倶楽部	1月	1	18歳以上	16	1					○				○	○	○	○
大宮	大宮東	16	-	42	1100	こんにやく作り教室	生芋からこんにやくを作る教室を実施しました。	こんにやく作り指導者	2月	1	18歳以上	16	1				○					○	○	○	○
見沼	大砂土東	17	-	8	2520	夏休み子ども公民館「アウトドアクッキング&おしゃべりプログラム(親の学習事業)」	親子でアウトドアで出来る簡単な料理を作った後、親の学習事業を行い親子の交流・家族間の交流を図りました。	株式会社レヴォレーター 親の学習ファシリテーター	7月	1	小学生とその保護者	17	1				○			○	○	○	○		
見沼	大砂土東	17	-	9	2520	夏休み子ども公民館「キッズクッキング」	粉からこねてパンを作りました。	料理研究家	7月	1	小学生	11	1				○			○					○
見沼	大砂土東	17	-	27	1100	おもてなし料理教室	家庭で簡単にできる、来客へのおもてなし料理を学びました。	料理研究家	12月	1	成人	12	1				○					○	○	○	○
見沼	片柳	18	-	12	1000	片柳子ども公民館「パパとクッキング&おしゃべり教室～親の学習事業～」	パパと子どもで料理を学び、試食しながら家族同士でおしゃべりし交流を図りました。	料理研究家・管理栄養士 親の学習ファシリテーター	7月	1	小学生とその保護者	14	1				○	○		○	○	○	○	○	
見沼	片柳	18	-	15	2520	片柳子ども公民館「パンづくり教室」	オリジナルのパンづくりを体験しました。	パン作り講師	8月	1	小学生	22	1				○			○					○
見沼	片柳	18	-	17	2520	片柳子ども公民館「クッキーづくり教室」	オリジナルのクッキーづくりを体験しました。	パン作り講師	8月	1	小学生	23	1				○			○					○
見沼	片柳	18	-	30	1100	クリスマスのおもてなし料理教室	クリスマスのテーブルを華やかに飾る料理を作りました。	料理研究家・管理栄養士	12月	1	どなたでも	17	1				○	○				○	○	○	○
見沼	片柳	18	-	31	1100	片柳そば打ち教室	本格的な手打ちそばの打ち方を学びました。	そば打ち指導者	12月	1	どなたでも	15	1				○					○	○	○	○
見沼	片柳	18	-	39	1100	太巻き祭り寿司づくり教室	季節にちなんだ祭り等を太巻きの芯に見立て、本格的な太巻きを作りました。	料理研究家・管理栄養士	2月	1	どなたでも	23	1				○					○	○	○	○
見沼	七里	19	-	19	2520	夏休み子ども公民館「料理教室～パパと一緒におまんじゅうをつくろう～(親の学習事業)」	親子でのおまんじゅう作りと、子育て中の親が、自分自身や子どもについて改めて考える機会となりました。	埼玉県ふるさとの味伝承者 親の学習ファシリテーター	8月	1	小学生と保護者	26	1				○			○					○
見沼	七里	19	-	29	1100	和菓子教室	今回は、おまんじゅうとあじさいかん作り挑戦しました。	料理研究家	10月	1	公民館地域在住の成人	18	1				○					○	○	○	○

# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total						総回数		参加延数		食育		食育の目標					食育の各年齢期					継続							
220						374		total		235		←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→												
区	公民館名	種別 (名簿課)	課内事業 No	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼児 期	学齢 期	青年 期	成人 期	壮年 期	高齢 期					
見沼	春岡	20	-	2	1001	親の学習事業Ⅱ 簡単にできるおいしい料理	親の学習プログラムと簡単にできるおいしい料理の作り方を学びました。	ファンリレーター 料理研究家	9月	1	子育て中の保護者	3	1					○						○	○	○	○	○	
見沼	春岡	20	-	3	1001	親の学習事業Ⅲ 親子でつくろう!!クリスマスケーキ	親子で楽しくクリスマスケーキを作り、試食と親の学習プログラムで家族間の交流を図りました。	ファンリレーター 料理研究家	12月	1	幼稚園児以上とその保護者	8	1		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
見沼	春岡	20	-	5	1010	介護予防 つるかめ塾 後期	介護予防普及啓発事業で、楽しく長生きをするために様々なカリキュラム(食育事業も含む)・藍染体験に行く事業は中止を実施しました。	介護予防指導員等	10月～2月	14	65歳以上	397	1					○									○		
見沼	春岡	20	-	8	1100	まめ物語	おいしい手作り味噌を作りました。	料理研究家	1月	1	成人	15	1												○	○	○	○	○
見沼	春岡	20	-	19	1300	郷土料理Ⅰ 太巻き祭り寿司に挑戦	郷土に伝わる太巻き祭り寿司の作り方を学びました。	料理研究家管理栄養士	10月	1	成人	9	1													○	○	○	○
見沼	春岡	20	-	30	2520	夏休み子ども公民館「料理教室」	子どもにもできる料理を学びました。	料理研究家	8月	1	小学生	20	1								○							○	
見沼	春岡	20	-	31	2520	夏休み子ども公民館「茶道体験教室」	茶道を体験し、簡単なお作法を学びました。	公民館社会教育指導員	7月	1	小学生	11	1								○							○	
見沼	春岡	20	-	32	2521	土曜子ども公民館Ⅰ	手打ちうどんの作り方を学びました。【協力】春野児童センター	児童センター職員	7月	1	小学生とその保護者	15	1								○							○	
見沼	春岡	20	-	33	2521	土曜子ども公民館Ⅱ	冬のお楽しみピザの作り方を学びました。【協力】春野児童センター	児童センター職員	12月	1	小学生	8	1								○							○	
中央	鈴谷	21	-	11	2520	夏休み子ども公民館講座 「親子ピザ作り教室」	親子でピザの生地作りや焼き方を学び、手作りの楽しさを味わう講座を実施しました。	クッキングパートナー 助手(1名)	8月	1	小学生とその保護者	24	1		○						○				○	○		○	
中央	鈴谷	21	-	18	1100	わくわくクリスマスクッキング	彩り豊かなクリスマス料理を簡単に作れる方法を学びました。	クッキングパートナー 助手(1名)	12月	1	20歳以上の方	23	1		○											○	○	○	○
中央	鈴谷	21	-	29	1100	障害者のための社会参加支援講座 「料理教室」	障害者が料理を楽しむ交流を深めました。【共催】障害者総合支援センター	料理教室講師	10月	1	障害のある方 18歳以上	8	1		○											○	○	○	○
中央	大戸	22	-	9	2520	夏休み子ども教室/まんじゅうづくり	青少年の健全育成を目的とする、小学生対象の手軽にできる小麦まんじゅうを学びました。	食事改善普及推進団体	7月	1	小学生	12	1		○						○							○	
中央	大戸	22	-	12	2520	夏休み子ども教室/子ども料理教室	青少年の健全育成を目的とする、小学生対象の料理の基本的なやり方を学びました。	料理研究家	7月	1	小学生	24	1		○						○							○	
中央	大戸	22	-	29	2510	青少年・若者支援事業/マシュマロフォンダント講座	バレンタインに向けてインスタ映えするスイーツ作りを学びました。	日本マシュマロフォンダント協会認定講師	2月	1	16歳～39歳	8	1		○	○	○								○	○			
中央	与野本町	23	-	4	1000	<子育て支援事業>「スマイル ママ」Part1～4	ベビータッチ・手形・お子様が好き雑乳食レシピ紹介・リズム体操・ふれあい遊びを通じて子育てを楽しんでもらいました。	与野ひなどり保育園 保育士・管理栄養士	5月～1月	4	首がすわった1歳未満とその保護者	58	1		○					○									
中央	上落合	24	-	12	1100	そば打ち教室	本格的な蕎麦の作り方から、蕎麦の栄養価や含まれているビタミンなどの成分を知り、食品としての蕎麦を通してバランスの良い食生活について学んだ	さいたま蕎麦打ち倶楽部	11月	1	20歳以上の方	12	1													○	○	○	○



# 令和元年度 公民館事業報告書

		件数total						総回数		参加延数		食育	食育の目標					食育の各年齢期								
		220						374		9627		235	←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→								
区	公民館名	種別 (名簿順)	課内事 業No	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼 児期	学齢 期	青年 期	成人 期	壮年 期	高齢 期	継続	
中央	上落合	24	-	23	2520	サマーキッズ パスタ作り	自分で料理をすることで普段の食事に対して作る大変さや、食べてもらう楽しさを感じてもらった	日本製粉株式会社	7月	1	小学生とその保護者	21	1		○						○	○	○	○		
中央	上落合	24	-	25	2520	サマーキッズ 料理教室親子でわくわくクッキング	親子で料理をすることを体験し、食事に対して作る大変さや、食べてもらう楽しさ、親子で食事をするごとの大切さを感じてもらった	さいたま市食生活改善推進員協議会中央支部	8月	1	小学生とその保護者	26	1		○						○	○	○	○		
中央	下落合	25	-	2	1000	親の学習事業①もろやま華うどん作り	大型連休に、食を通してさらに親子のふれあいを深めました。	毛呂山華うどんの会 (2名)	4月	1	小学生の親子	21	1		○			○					○	○		
中央	下落合	25	-	8	1100	料理講座「発酵食を学ぶ」	体に良いとされる発酵食材を使い料理を体験しました。	料理研究家 助手(1名)	7月	2	市内在住 20歳以上	30	2		○			○					○	○	○	○
中央	下落合	25	-	20	3000	男子カUP!「蕎麦打ちデビュー講座」	男性講師陣による男性対象のものづくり講座。友達づくりのきっかけを目指して実施しました。	さいたま蕎麦打ち倶楽部	10月	1	市内在住 20歳以上男性	12	1		○			○					○	○	○	○
中央	下落合	25	-	30	1100	「春待ち小麦のクッキング」	小麦粉と季節の野菜を使った簡単な料理を楽しみました。	日本製粉株	2月	1	市内在住 20歳以上	14	1		○								○	○	○	○
桜	田島	26	-	15	1000	親の学習事業 パパと手作りパスタを作ろう! & おしゃべりプログラム	親の学習プログラムとともに、親子で料理を作り、思い出作りをしました。	親の学習ファンリテーター	6月	1	小学生とその保護者	22	1		○						○			○		
桜	田島	26	-	20	2520	夏休み子ども公民館 手作りビザ作り教室	料理の体験をすることで、異学年での交流を図りました。	料理研究家	7月	1	小学生	24	1		○				○							○
桜	田島	26	-	21	2520	夏休み子ども公民館 ハンバーグ&レアチーズケーキ作り教室	料理の体験をすることで、異学年での交流を図りました。	料理研究家	7月	1	小学生 4年~6年	19	1		○						○					
桜	土合	27	-	13	2520	夏休み子ども公民館「手作りビザ教室 A」	生地から作る本格ビザを作って食べました。	パン作り講師・助手	7月	1	小学生	24	1		○						○					
桜	土合	27	-	14	2520	夏休み子ども公民館「手作りビザ教室 B」	生地から作る本格ビザを作って食べました。	パン作り講師・助手	7月	1	小学生	24	1		○						○					
桜	土合	27	-	31	1900	韓国伝統のキムチづくり	韓国講師による本格的キムチづくりをしました。	韓国料理講師	1月	1	成人	18	1					○						○		
桜	土合	27	-	34	1100	寒仕込みの手作り味噌づくり	公民館ボランティアによる手作り味噌づくりをしました。	味噌づくり講師	2月	1	成人	7	1					○	○					○		
桜	大久保	28	-	2	1010	生きがい健康づくり教室 「大げやき学級・前期」	公民館周辺にお住いの65歳以上の方を対象に介護予防と仲間づくりを目的に健康体操や食育等を実施しました。	管理栄養士 体操指導者等	5月~7月	10	65歳以上	231	1	○	○	○	○							○	○	
桜	大久保	28	-	32	2500	食育講座 「親子料理教室」	食への意識を高めることを目的に親子で季節にあった料理を作りました。	料理指導者 助手	2月	1	小学生と保護者	16	1		○	○	○				○			○	○	
桜	栄和	29	-	39	1100	食育講座「寒天と健康」	健康食「寒天」について学びました。	伊那食品工業(株)	2月	1	どなたでも	45	1			○								○	○	○
桜	大久保東	30	-	11	2520	夏休み子ども公民館 いなままんじゅう作り	麦作が盛んだった大久保地区に伝わる饅頭づくりを行い、地域団体との交流を図りました。	民生児童委員協議会	8月	1	小学校1~6 年生	23	1		○		○	○	○			○				○

# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total						総回数		参加延数total		食育総回数		食育の目標					食育の各年齢期									
220						374		9627		235		←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→									
区	公民館名	館No. (名簿順)	館内事業No.	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼児期	学齢期	青年期	成人期	壮年期	高齢期	継続	
桜	大久保東	30	- 13	2520	夏休みこども公民館 手打ちうどん作り	夏作が盛んだった大久保地区に伝わるうどん作りを体験し、地域団体との交流を行いました。	大久保東公民館運営協議会	8月	1	小学校3～6年生	24	1		○		○	○	○		○						
桜	大久保東	30	- 24	2500	食育講座 親子で「クリスマスツリーパン」を作ろう	学生のボランティアと参加者の親子で、パン作りを行い、親子との交流及び食育を推進しました。	パン作り指導者	12月	1	大久保地区の小学生とその保護者	31	1		○		○				○	○	○				
浦和	岸町	31	- 14	2521	子どもクッキング/ クルクルサンド	異学年交流と料理作り。食の大切さを学びました。	NPO食生活カウンセラーの 会代表 助手(1名)	4月	1	小学生 1年生～6年生	13	1		○		○				○						
浦和	岸町	31	- 16	1100	薬膳講座～梅雨から夏に向けて～	夏の薬膳料理の調理法と栄養について学び、試食し、交流を図りました。 【磁気ループの設置・手話通訳者の配置】	国際中医薬膳師・料理研究家	5月	1	20歳以上の方	16	1				○						○	○	○	○	○
浦和	岸町	31	- 22	2520	夏休み子ども寺子屋/ クッキング	異学年交流と料理作りをしました。 ※アレルギー対応無し	NPO食生活カウンセラーの 会代表 助手(1名)	7月	1	小学生 3年生～6年生	16	1		○		○				○						○
浦和	岸町	31	- 32	1100	春の薬膳料理	春の薬膳料理の調理法と栄養について学び、試食し、交流を図りました。 【磁気ループの設置・手話通訳者の配置】	国際中医薬膳師・料理研究家	1月	1	20歳以上の方	13	1				○					○	○	○	○	○	○
浦和	領家	32	- 11	2521	こども公民館クッキング教室「ケーキのようなカラフルお寿司を作ろう」	春の食材を使った料理をすることで食に対する楽しさを学び、異学年との交流を図りました。	料理研究家 料理教室助手	5月	1	小学生1～6年	8	1		○	○					○						○
浦和	領家	32	- 18	2520	夏休みこども公民館/ 料理教室①/みんなでハンバーグとデザートを作ろう	仲間と一緒に料理や食事をすることで、食に対する満足感や楽しさを感じ、異学年との交流を図りました。	料理研究家 料理教室助手	7月	1	小学生3～6年	16	1		○	○					○						○
浦和	領家	32	- 22	2520	夏休みこども公民館/ 料理教室②/みんなでパンとおいしいスープを作ろう	仲間と一緒にパンつくりや食事をすることで、食に対する満足感や楽しさを感じ、異学年との交流を図りました。	料理研究家 料理教室助手	7月	1	小学生1～6年	16	1		○	○					○						○
浦和	領家	32	- 24	1100	「美味しい韓国料理を作ろう」	韓国の家庭料理を学び、韓国の食文化を学びました。	韓国料理シェフ 韓国料理調理助手	9月	2	どなたでも	32	2			○	○		○				○	○	○	○	○
浦和	領家	32	- 30	2521	子ども公民館クッキング教室/ 「楽しいクリスマス!みんなでクッキーのクリスマスツリーとカラフル・ドライカレーを作ろう」	仲間と一緒に料理や食事をすることで、食に対する満足感や楽しさを感じ、異学年との交流を図りました。	料理研究家 料理教室助手	12月	1	小学生1～6年	14	1		○	○					○						○
浦和	浦和南	33	- 10	1000	親の学習事業 「親子でバレンタインのお菓子を作ろう」	親子でバレンタインにちなんだ、お菓子作りを体験しました。	親の学習ファシリテーター お菓子作り講師 料理助手	2月	1	概ね5歳～小学生と保護者	17	1		○		○	○		○	○			○	○		○
浦和	浦和南	33	- 23	2520	夏休み子どもわくわくランド⑦ 「お菓子教室」	簡単なお菓子作りを体験しました。	お菓子作り講師 料理助手	8月	1	小学生	18	1				○	○			○						○
浦和	浦和南	33	- 29	2500	親子公民館 2学期 「親子でクッキング！」	親子でお菓子づくりを体験しました。	お菓子作り講師 料理助手	11月	1	小学生と保護者	17	1		○		○	○			○			○	○		○
浦和	浦和南	33	- 31	1100	クリスマスお菓子づくり教室	クリスマスにちなんだお菓子作りを体験しました。	お菓子作り講師 料理助手	12月	1	16歳以上の方	14	1				○	○				○	○	○	○	○	○
浦和	上木崎	34	- 12	1000	親の学習事業/パパと一緒にソーセージを作ろう!	小学生とパパでランチ作りにチャレンジし、ランチを食べながら家族同士で交流を楽しみました。※ファンリ3,000円、講師謝金20,000円(10,000円×2人)	料理研究家	7月	1	小学生とパパ	24	1		○						○				○		
浦和	上木崎	34	- 15	1000	パンにデコっちゃおう!	小学生とパパでお菓子作りを楽しみながら交流を図りました。	和菓子作り指導者	4月	1	小学生とパパ	33	1		○						○			○	○		

# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total						総回数		参加延数total		食育総回数	食育の目標					食育の各年齢期					継続							
220						374		9627		235	←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→												
区	公民館名	種別No. (名簿順)	課内事業No.	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼児期	学齢期	青年期	成人期	壮年期	高齢期	継続			
浦和	上木崎	34	-	35	1100	いきいき健康講座 パート2	薬膳の知識を学び、食生活や健康への関心を高めました。	料理研究家	11月	1	18歳以上の方	11	1		○	○							○	○	○	○		
浦和	上木崎	34	-	41	1001	かわいいパンダマシュマロ作り	手軽にできるおやつ作りを楽しみました。 ※講師10,000円、託児15,000円	アイシングクッキー認定講師	9月	1	未就学児の保護者	12	1		○									○	○			
浦和	大東	35	-	8	1001	親の学習事業／親子クッキング～パンとスープ～	親子料理を通して親子や親同士のコミュニケーションを図りました。 (※講師謝金13,000円、ファンリ6,000円、託児9,000円)	料理研究家 助手(1名)	6月	1	3歳から小学3年生までのお子さんと保護者	16	1		○									○		○	○	
浦和	大東	35	-	19	2520	夏休み子ども公民館③／お菓子づくり教室	バナナケーキづくりを体験しました。	料理教室講師 (講師3名)	7月	1	小学生	24	1		○												○	
浦和	大東	35	-	23	2520	夏休み子ども公民館⑦／料理教室	料理づくり体験を行いました。	料理研究家 助手(1名)	7月	1	小学生	20	1		○													○
浦和	大東	35	-	29	1100	食育講座	地元食材を使った料理を作りました。	料理研究家 (助手1名)	11月	1	20歳以上の方	13	1			○		○	○								○	○
浦和	仲本	36	-	1	1010	公民館介護予防事業 生きがい健康づくり教室 仲本塾(前期)	①健康(食育を含む)②仏教美術の楽しみ方③浦和の街並みを散歩について学び、参加者の交流を図り、介護予防につなげられました。	①養命酒(株)②大学教授 ③さいたま市浦和ガイド会	5月～6月	3	65歳以上の方	55	1														○	
浦和	仲本	36	-	8	1000	親の学習事業「父と子のクッキング教室とおしゃべりプログラム」	父と子でクッキングを体験し、その後「おしゃべりプログラム」を実施しました。(講師10,000円助手5,000円×2ファンリ3000円×2)	栄養士 助手(2名)	12月	1	小学生と父親(又はその保護者)	24	1	○	○											○	○	
浦和	針ヶ谷	37	-	22	2520	夏休み子ども公民館/料理教室	料理の楽しさを学びました。	栄養士	8月	1	小学生	15	1		○													○
浦和	本太	38	-	37	2510	青少年向け事業/お菓子づくり	マドレーヌ作りを楽しみながら、参加者同士の親睦を深め、公民館事業に関心をもってもらいました。	日清製粉「フラワー手作り教室」	6月	1	中学生～39歳までの方	15	1		○												○	
浦和	本太	38	-	38	1100	食育講座1「味噌づくり体験」～わが家の味を作ろう～	大豆を煮ることから始め、仕込みまで行い、手作りの良さを学びました。	味噌作り指導者(2名)	2月	1	浦和区在住・在勤の20歳以上の方	16	1														○	○
浦和	本太	38	-	39	1001	小学生を持つ親の家庭教育学級(後期)	本太小PTA、青少年育成会との共催事業。「トップアスリートから学ぶ成長のための食事」として食育について学びました。	管理栄養士	2月	1	本太小学校に通う児童の保護者の方・家庭教育に関心のある方	70	1	○		○												○
浦和	仲町	39	-	10	1000	親の学習事業／パパとママで作るほかほか肉まん	「さいたま市親の学習プログラム」を利用した参加型学習を実施しました。※内訳 ファンリ3,000円×2人、講師10,000円、ボランティア7,000円×3人	料理研究家 親の学習ファシリテーター	11月	1	5歳から小学生のお子さんとその保護者	29	1		○													○
浦和	仲町	39	-	21	2520	夏休みチャレンジ教室／料理教室①	夏休みの小学生体験教室として、料理教室を行いました。	料理研究家 (ボランティア3名)	8月	1	小学生	25	1		○													○
浦和	仲町	39	-	22	2520	夏休みチャレンジ教室／料理教室②	夏休みの小学生体験教室として、料理教室を行いました。	料理研究家 (ボランティア3名)	8月	1	小学生	25	1		○													○
浦和	仲町	39	-	29	1100	食文化料理教室／クリスマスのおもてなし料理	色々な料理で食文化を学びました。	料理研究家 (ボランティア3名)	11月	1	18歳以上の方	20	1															○
浦和	常盤	40	-	14	2520	ときわサマースクール／パン教室	夏休みの小学生体験講座。3種類のパン作り挑戦しました。	料理教室指導者 助手(3名)	7月	1	小学生	23	1		○													○



# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total						総回数		参加延数		食育	食育の目標					食育の各年齢期					継続					
220						374		9627		235	←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→										
区	公民館名	館No. (名簿順)	館内事業No.	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼児期	学齢期	青年期	成人期	壮年期	高齢期	継続	
浦和	常盤	40	15	2520	ときわサマースクール／お菓子教室	夏休みの小学生体験講座、シフォンケーキとゼリー作りに挑戦しました。	料理教室指導者 助手(3名)	7月	1	小学生	24	1		○					○						○	
浦和	北浦和	41	7	1010	公民館介護予防事業／ 友遊塾(後期・座学)	健やかに生きるための生きがいと健康づくり、仲間づくりのための学習を提供しました。なお、「野菜を楽しむもつと健康に」と題して、食育に関する講話を行いました。	浦和郷土文化理事、文芸 研究家、他	11月～12月	6	65歳以上の 方	170	1			○									○		
浦和	北浦和	41	21	2500	君も減災マスターになろう！(いざという時のために)ver.1	防災・減災のスキルを学びました。また、実際に非常食(アルファ米・非常用味噌汁・非常用ビスケット)を作って食べ、食について考える機会を提供した。	ボーイスカウトさいたま第2 02回	7月	1	小学生(1年 ～6年生)	32	1			○	○		○				○	○			
浦和	北浦和	41	22	2520	夏休み子ども公民館②/ 茶道教室	小学生が夏休みに公民館で茶道の体験型学習をしました。	茶道指導者	7月	1	北浦和小学校 児童と公民館 区域の小学生 (3年生以上)	12	1					○		○							
浦和	北浦和	41	23	2520	夏休み子ども公民館⑨/ おやつ教室(1)(2)	小学生が夏休みに公民館でおやつづくりの体験型学習をしました。	料理指導者・手芸指導者	8月	1	北浦和小学校 児童と公民館 区域の小学生	40	1		○		○		○								
浦和	北浦和	41	36	2500	君も減災マスターになろう！(いざという時のために)ver.2	防災・減災のスキルを学びました。また、実際に非常食(アルファ米・非常用味噌汁・非常用ビスケット)を作って食べ、食について考える機会を提供しました。	ボーイスカウトさいたま第2 02回	12月	1	小学生(1年 ～6年生)	16	1			○	○		○				○	○			
浦和	北浦和	41	37	1900	本格キムチを作ってみよう	家庭で出来る本格キムチの作り方を学びました。	韓国料理店オーナー・韓国 料理店オーナーシェフ	1月	1	どなたでも	24	1			○			○				○	○	○		
浦和	南筈	42	18	1100	青少年・若者に関する事業／レンジで カンタン♪ワンコインランチ	高校生が考えた青少年・若者向けの料理を作り、交流する機会を提供した。	料理研究家	8月	1	中学生～39 歳の方	6	1			○							○	○			
浦和	南筈	42	20	2520	夏休み子ども公民館／クッキング教室	地域団体(南筈ヘルスメイト)から料理を習い、異学年の交流を図る機会を提供した。	南筈ヘルスメイト	8月	1	小学生	23	1		○	○	○		○							○	
浦和	南筈	42	31	1100	スローライフ講座／手打ち蕎麦作り教室	地域の蕎麦打ち愛好会により蕎麦作り体験をする機会を提供した。	おおくぼ二八会他	11月	1	20歳以上の 方	14	1		○	○	○							○	○	○	○
南	文蔵	43	13	1000	親の学習事業③ 親子でパンづくり	親子で粉をこねるところから始めて発酵もさせる本格的なパンづくりを親子のチャレンジタイムとして体験しました。	ファシリテーター、栄養士	11月	1	小学生とその 保護者	18	1			○				○						○	
南	文蔵	43	14	1100	ねりきりで贈るバレンタイン	バレンタイン向のお菓子作りを行い、ねりきりを通して和菓子の魅力に触れました。	和菓子づくり指導者	2月	1	16歳～50歳	7	1					○					○	○	○	○	
南	文蔵	43	15	1100	大人の食育講座 ～梅雨空を吹き飛ばす、旬の食材でおもてなし！～	栄養バランスのとれた旬の食材を使用した料理の実習を行いました。	料理研究家、助手	6月	1	成人	13	1	○									○	○	○	○	
南	文蔵	43	16	2520	夏休み子ども公民館① オープンでつくる自家製ピザ	クッキング体験と異学年交流を実施しました。	料理研究家	8月	1	小学生	20	1			○				○						○	
南	文蔵	43	17	2520	夏休み子ども公民館② カラフルデコレーション寿司	クッキング体験と異学年交流を実施しました。	料理研究家	8月	1	小学生	19	1			○				○						○	
南	南浦和	44	18	2520	夏休み子ども体験教室⑧ 「子ども料理教室」	調理実習を楽しみました。	食生活改善推進員	8月	1	小学生	24	1			○				○						○	
南	南浦和	44	31	1100	快適ライフ料理教室① 「簡単に体によさしい韓国料理」	「簡単に体によさしい韓国料理」の調理実習を楽しみました。	料理研究家	9月	1	成人	16	1				○	○						○	○	○	

# 令和元年度 公民館事業報告書

区	公民館名	件数total		事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	総回数		参加延数 total	食育 総回数	食育の目標					食育の各年齢期					継続					
		220	220						374	回数			対象	9627	235	←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→							
		理No. (名簿簿)	館内事 業No.									食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼 児期	学 齡 期	青 年 期	成 人 期	壮 年 期	高 齡 期				
南	南浦和	44	34	1100	元気な家族の食育講座① 「家族のための健康的で簡単メニュー」	子育て世代の家庭向けの料理の実習を しました。(託児付)	食生活改善推進員	7月	1	成人	20	1	○	○	○			○		○	○	○	○	○				
南	南浦和	44	35	1100	元気な家族の食育講座② 「手軽でおいしい朝ごはん」	簡単に栄養の取れる朝食メニューを学 びました。	食生活改善推進員	10月	1	成人	21	1	○					○		○	○	○	○	○				
南	南浦和	44	36	1100	元気な家族の食育講座③ 「高血圧予防の減塩料理」	中高年向けに「高血圧予防の減塩料理」 を実習しました。	食生活改善推進員	12月	1	成人	20	1			○			○					○	○				
南	南浦和	44	40	1020	ふれあい会食	70歳以上のひとり住まいの方を対象に、 食事の提供と仲間づくりの支援を行いま した。	食生活改善推進員	5月～2月	8	70歳以上	195	8			○	○	○	○						○	○			
南	谷田	45	1	1000	GW 子育て支援事業 親子で一緒にクッキング	ゴールデンウィークを利用して、親子クッ キングを楽しむ機会を提供しました。	食生活改善推進員	4月	1	小学生とその 保護者	18	1		○		○	○			○			○	○				
南	谷田	45	2	1000	親の学習事業③ 夏休みパパと一緒にクッキング	夏休みを利用して、パパと一緒にクッ キングを楽しむ、子育てについて考える機会を 提供しました。	食生活改善推進員	7月	1	小学生とその 保護者	18	1		○		○	○			○			○	○		○		
南	谷田	45	12	1100	男の料理教室	男性を対象に、食の大切さについて理解 する機会を提供しました。	食生活改善推進員	11月	1	成人男性	13	1	○	○	○	○		○					○	○	○			
南	谷田	45	13	1100	本格キムチ作り教室	本格キムチの作り方を学び、食を楽しむ機 会を提供しました。	料理教室指導者	1月	1	どなたでも	30	1		○			○						○	○	○			
南	谷田	45	28	2520	子ども公民館 サマースクール③ 料理教室	夏休みを利用して、料理を習い、異学年の 交流を図る機会を提供しました。	食生活改善推進員	7月	1	小学生	18	1		○						○						○		
南	六辻	46	19	2520	夏休み子ども公民館②おやつ作り教室	心豊かな青少年育成を目的として、おやつ 作りを通して作る楽しさを体感し食の意識 を高めました。	森永乳業	7月	1	小学生	25	1		○	○					○						○		
南	六辻	46	25	2520	夏休み子ども公民館③料理教室	心豊かな青少年育成を目的として、健康で おいしい食事作りを通して食生活の大切さ を学びました。	料理研究家	8月	1	小学生	19	1		○	○					○							○	
南	六辻	46	31	2521	子ども公民館①食育料理教室	小学生を対象にした、調理実習を通して食 の大切さを学びました。	料理研究家 料理教室助手	11月	1	小学生	9	1		○	○						○							○
南	六辻	46	33	2521	子ども教室③おやつ作り教室	小学生を対象にした、おやつ作りを通し 作る楽しさを体感しおやつを食べました。	森永乳業	12月	1	小学生	25	1		○	○					○								
南	西浦和	47	1	1010	わかば学級	シニア世代が、健康で楽しく生活するに役立 つこと学び、また、地域の仲間作りをしました。料理教室を 2回実施、壁についての講演を行いました。(コロナウ イルス感染症拡大防止のため、第2回を中止)	趣味・実技指導者 体操指導者 落語家、講師等	4月～2月	20	65歳以上	1246	2			○										○	○		
南	西浦和	47	16	2520	夏休み子ども公民館 子ども料理教室	料理を学び、世代交流を図る機会としま した。	食生活改善推進員協議会	8月	1	小学生	22	1	○	○	○					○								
南	西浦和	47	28	1210	おしゃれなコースージュ&手作り味噌	生花のコースージュと手作り味噌を作り、手 作りの楽しさを知りました。	フラワーデザイナー、日本 デコザシ協会認定デコ巻き ずしマイスター	2月	2	どなたでも	32	1					○						○					
南	別所	48	7	1010	生きがい健康づくり教室 「一本杉学級」	介護予防の学習の場、地域住民の交流の 場、仲間づくりの場を提供しました。	地域病院職員等	5月～1月	10	65歳以上	372	1			○										○			

# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total						総回数		参加延数		食育		食育の目標					食育の各年齢期											
220						374		9627		235		←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→											
区	公民館名	種No (名簿順)	課内事 業No	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼 児期	学 童 期	青 年 期	成 人 期	壮 年 期	高 齢 期	継続			
南	別所	48	-	11	1000	親の学習事業② お父さんと流しそうめん&キッズ料理 教室	父親向けの親の学習プログラムを実施。 父親を中心に流しそうめん装置を作製し、 子どもは簡単な料理に挑戦。最後に家族 で流しそうめんを楽しみました。	趣味・実技指導者 ファンリテーター	9月	1	父親とその家 族	22	1		○													
南	別所	48	-	24	2520	夏休み子ども公民館「茶道教室」	日本の伝統文化である茶道を体験しまし た。	茶道サークル	8月	1	小学生(全学 年)	15	1					○	○								○	
南	東浦和	49	-	1	1010	生きがい健康づくり教室 さわやか学 級(前期)	介護予防普及啓発事業で、生活教養・健 康ふれあいづくり、食育・人権問題などを 学びました。	教養健康指導者、生活講 座講師、音楽家 等	4月～9月	9	65歳以上	397	1	○	○	○	○	○	○									○
南	東浦和	49	-	2	1010	生きがい健康づくり教室 さわやか学 級(後期)	介護予防普及啓発事業で、生活教養・健 康ふれあいづくり、食育・障害(手話)など を学びました。(コロナウイルス感染症拡大 防止のため、第10回を中止)	教養健康指導者、生活講 座講師、音楽家、落語家 等	10月～3月	9	65歳以上	400	2	○	○	○	○	○	○									○
南	東浦和	49	-	24	2520	夏休み子ども公民館 お菓子作り教室	中学生と一緒にお菓子作りを通して、料理 の楽しみを体験する教室を開催しました。	製菓講師 尾間木中学校生徒ボラン ティア	8月	1	小学生	20	1			○												○
南	東浦和	49	-	25	2520	夏休み子ども公民館 料理教室	健康でおいしい食事作りを通して食生活の 大切さを学ぶ教室を開催しました。	料理講師 尾間木中学校生徒ボラン ティア	8月	1	小学生	20	1			○												○
南	善前	50	-	17	1100	ビューティー講座① デトックス料理を作ろう!	身体の中から美しくなるため、身体に良い 料理を学びました。	料理研究家	6月	1	どなたでも	10	1	○		○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
南	善前	50	-	21	2520	夏休み子ども公民館① お菓子作り教室	小学生に対しお菓子作り教室を実施し、料 理の楽しさを学びました。	調理師	8月	1	小学生	20	1			○												○
南	善前	50	-	22	2520	夏休み子ども公民館② パン教室	小学生に対しパン教室を実施し、料理の楽 しさを学びました。	料理研究家	8月	1	小学生	20	1			○												○
南	善前	50	-	26	2520	夏休み子ども公民館⑥ 楽しくおいしい茶道教室	小学生に対し茶道教室を実施し、日本の 伝統文化について学びました。	茶道講師	8月	1	小学生	26	1			○												○
南	善前	50	-	30	2520	夏休み子ども公民館⑩ お菓子で家を作ろう!	小学生がお菓子で家を作り、料理の楽しさ を学びました。	中央大学学生	8月	1	小学生	28	1			○												○
南	善前	50	-	41	2500	子ども新年会	地域の小学生を対象にカルタ取りを行い、 その後お汁粉を味わいました。講座を通し て、日本の伝統的な遊びや食事について 学びました。	食生活改善推進委員	1月	1	小学生	20	1			○												○
緑	大古里	51	-	16	1210	本格イタリアンに挑戦!	イタリア料理店店主による本格イタリアン 料理教室を行いました。	イタリア料理店店主	9月	1	成人	16	1			○												○
緑	大古里	51	-	35	2520	夏休みわくわくスクール「クッキーをつ くろう!」	夏休みを利用した小学生が対象の体験活 動として「クッキーをつくろう!」を行いま した。	美術指導者・にこにこサー クル代表	8月	1	公民館地域 在住の小学 生	14	1			○												○
緑	大古里	51	-	39	2520	夏休みわくわくスクール「こどもクッキ ング教室」	夏休みを利用した小学生が対象の体験活 動として「こどもクッキング教室」を行いま した。	さいたま市食生活改善推進 員協議会大古里ふたば会 員	8月	1	公民館地域 在住の小学 生	25	1			○	○	○	○	○								○
緑	三室	52	-	6	2520	夏休み子ども公民館 料理教室	夏休みを利用した小学生が対象の体験活 動として、料理づくりを体験しました。	三室ヘルスメイト	8月	1	三室地区在 住の小学 生	18	1	○	○													○
緑	三室	52	-	16	1100	料理教室/クリスマスの食卓を華やか に	クリスマスを彩る華やかな洋風メニューの 作り方を学び、交流を図りました。	料理研究家	11月	1	成人	15	1			○												○



# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total						総回数		参加延数		食育		食育の目標					食育の各年齢期									
220						374		9627		235		←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→									
区	公民館名	館No. (名簿順)	館内事 業No.	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼 児期	学 齢 期	青 年 期	成 人 期	壮 年 期	高 齢 期	継続	
緑	尾間木	53	-	18	2520	夏休み子ども公民館⑤ 「楽しいクッキング」	料理サークル指導者	8月	1	小学生	24	1		○	○	○				○						
緑	尾間木	53	-	27	2500	子どもクッキング	料理研究家	7月	1	小学生	16	1	○	○		○				○						
緑	原山	54	-	9	1100	健康料理教室	さいたま市食生活改善推進員(3名)	11月	1	成人	18	1			○						○	○	○	○	○	○
緑	原山	54	-	29	2520	夏休み子ども公民館 「楽しくどんにチャレンジ」	さいたま市食生活改善推進員(3名)	7月	1	小学生	24	1			○					○						○
緑	美園	55	-	14	2500	畑であそぼ！～農×食×親子× misono～①春のじゃがいも編	農家	5月～6月	2	幼児・小学生 とその保護者	53	1		○		○	○	○	○	○				○		
緑	美園	55	-	15	2500	畑であそぼ！～農×食×親子× misono～②秋のさつまいも編	農家	10月	1	幼児・小学生 とその保護者	38	1		○		○	○	○	○	○				○		
緑	美園	55	-	16	2500	畑であそぼ！～農×食×親子× misono～③秋のさといも編	農家	11月	1	幼児・小学生 とその保護者	36	1		○		○	○	○	○	○				○		
緑	美園	55	-	17	2500	畑であそぼ！～農×食×親子× misono～④冬のもちつき編	農家	12月	1	幼児・小学生 とその保護者	37	1		○		○	○	○	○	○				○		
緑	美園	55	-	18	2520	夏休み子ども公民館「料理教室」	料理研究家	8月	1	小学生	13	1		○	○					○						○
緑	美園	55	-	27	2520	夏休み子ども公民館「デコレーション クッキー教室」	美術指導者	8月	1	小学生	14	1		○				○		○						
緑	美園	55	-	28	2600	美園うたカフェ～地域のお茶の間づく り、一歩、二歩～	ボランティア	4月～3月	11	どなたでも	422	1		○	○	○	○				○	○	○	○	○	○
岩槻	岩槻本丸	56	-	24	2520	夏休み子ども公民館「料理教室」	管理栄養士	8月	1	市内在住の 小学4～6年 生	24	1	○	○	○	○				○						
岩槻	岩槻本町	57	-	4	1000	親の学習事業②「親子洋菓子教室」	親の学習ファンリテーター、 お菓子研究家	12月	1	小学生とその 保護者	16	1		○		○				○		○				○
岩槻	岩槻本町	57	-	8	1010	槻の木学級Ⅰ	料理研究家、岩槻中学校 箏曲部	5月～7月	10	65歳以上	156	1	○	○		○								○	○	
岩槻	岩槻本町	57	-	13	1100	料理教室 中華ちまきで端午の節句	料理研究家	4月	1	市内在住・在 勤の成人の 方	23	1	○	○	○						○	○	○	○	○	○
岩槻	岩槻本町	57	-	15	1300	手打ちそばをつくろう	そば打ち講師	11月	1	市内在住・在 勤の成人の 方	18	1		○		○	○				○	○	○	○		
岩槻	岩槻本町	57	-	18	1300	手作りみそ教室①	料理研究家	1月	1	市内在住・在 勤の成人の 方	16	1			○	○					○	○	○	○	○	○

# 令和元年度 公民館事業報告書

件数total												総回数		参加延数total	食育総回数	食育の目標					食育の各年齢期					継続				
220												374		9627	235	←1つ以上に「○」→					←1つ以上に「○」→									
区	公民館名	館No. (名簿順)	館内事業No.	事業種別 コード	事業名	主な内容	主な講師肩書	開催時期	回数	対象	参加延数	食育	さ	い	た	ま	し	協働	乳幼児期	学齢期	青年期	成人期	壮年期	高齢期	継続					
岩槻	岩槻本町	57	19	1300	手作りみそ教室②	豆を煮るところから味噌作りを学び、日本の食文化と健康について理解を深めました。	料理研究家	1月	1	市内在住・在勤の成人の方	16	1					○	○						○	○	○	○	○		
岩槻	岩槻本町	57	20	1300	和菓子教室	伝統的に伝わる和菓子の作り方を学びました。	製菓衛生士	9月	1	市内在住・在勤の成人の方	24	1		○		○	○								○	○	○	○	○	
岩槻	岩槻南部	58	3	1000	親の学習事業③「親子クッキング」	親子で料理を楽しみ、親の学習では子育てについての意見交換を行いました。	管理栄養士	12月	1	2歳～未就園児とその保護者	23	1		○					○							○				
岩槻	岩槻南部	58	27	2520	夏休み子どもチャレンジ③「手作りピザ教室」	異年齢の子ども同士が交流できる、手作りピザ教室を開催しました。	料理研究家	7月	1	小学生	16	1		○		○				○									○	
岩槻	岩槻南部	58	30	1100	手打ちそば教室	手打ちそばの作り方を基礎から学びました。	岩槻北部公民館長	11月	1	どなたでも	16	1			○	○	○	○								○	○	○	○	○
岩槻	岩槻南部	58	32	1100	みそづくり教室	自家製手作りみその作り方を学びました。	料理研究家	2月	1	どなたでも	15	1	○	○	○	○	○									○	○	○	○	○
岩槻	岩槻南部	58	33	2510	若者向け事業料理教室	クリスマスディナーの調理・試食から料理の楽しさや、日常生活への潤いづくりを学びました。	料理研究家	12月	1	市内在住・在勤の16歳～39歳の方	13	1		○	○		○										○	○		
岩槻	岩槻北部	59	2	1000	親の学習事業3 パパ・ママとクリスマスクッキング	親の学習にあわせて、親子でクリスマス料理作りを行いました。	管理栄養士 親の学習ファシリター	12月	1	小学生と保護者	8	1		○						○							○	○		
岩槻	岩槻北部	59	5	1010	介護予防事業/しんすい教室	健康気功や食育(マヨネーズを使った料理)などを学びました。	税理士など	6月～11月	10	65歳以上	248	1			○														○	
岩槻	岩槻北部	59	9	1100	そば打ち講座	手打ちそばの打ち方を学びました。	公民館職員	12月	1	どなたでも	16	1		○													○	○	○	
岩槻	岩槻北部	59	11	1100	郷土料理	郷土料理の太巻祭り寿司を学びました。	料理研究家	11月	1	成人の方	17	1					○										○	○	○	○
岩槻	岩槻北部	59	12	1100	からだに優しい料理教室	エディブルフラワーを使った料理を学びました。	料理研究家	2月	1	成人の方	11	1			○												○	○	○	○
岩槻	岩槻北部	59	26	2520	サマースクールほくぶ①親子でクッキング	小学生と保護者で料理を作り、作る楽しさと食べる楽しさを学びました。	料理研究家	7月	1	小学生と保護者	27	1		○						○							○			
岩槻	岩槻城址	60	4	1010	介護予防事業 生きがい健康づくり教室「白鶴学級 前期」	介護予防を目的とし、オリンピック公開講座(県出前講座)、食育(お茶と健康)、地域の歴史などを学びました。	埼玉県郷土文化会理事	6月～7月	9	65歳以上	285	1		○															○	
岩槻	岩槻城址	60	5	1010	介護予防事業 生きがい健康づくり教室「白鶴学級 後期」	介護予防を目的とし、消費生活(税)、食育(塩分や乳酸菌)、健康体操などを学びました。	園芸研究家	9月～12月	11	65歳以上	318	1		○															○	
岩槻	岩槻城址	60	28	2510	青少年講座「バレンタイン直前☆お菓子教室」	バレンタイン向けにもなるガトーショコラ作りを学びました。	お菓子作り研究家	2月	1	10代～30代の方	12	1		○	○		○									○	○			